

# 令和元年度 町民意識調査結果

資料 2-1

## 調査のあらましについて

- 調査目的：今後のまちづくりに向けた取り組みへの活用および町民の皆さまの意見の把握
- 調査経緯：平成7年度から2年に1度実施
- 質問内容：町の総合計画および総合戦略、その他分野から設定  
まちづくり評価指標に対する項目を追加設定
- 結果把握：経年推移を把握し、町民ニーズの動向を継続的に捉えます。

## 調査・回答について

- 調査方法：町内在住の満18歳以上の方を住民基本台帳から2,000人（前回1,500人）の方を無作為に抽出し、郵送にて調査実施
- 調査期間：平成31年4月26日～令和元年5月24日
- 回答状況：回答者580人 回答率29.0%  
（前回H29：479人・31.9%）
- 回答者の属性：男性：43.3% 女性：55.0%  
・20代(18・19歳含む)11.7%、30代6.6%、40代13.6%  
50代10.3%、60代19.5%、70代以上38.3%  
※65歳以上の方が、過半数を占めています。

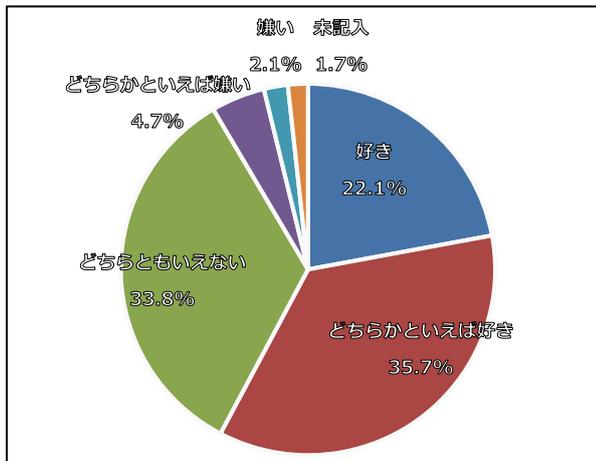
## 「白老町が好き」「白老町に住みつづけたい」町民が減少

今回の調査では、「白老町が好き」（「どちらかといえば好き」を含む）と回答した人の割合は、57.8%となり、前回調査時から6.3%の減、また、「白老町に住みつづけたい」（「どちらかといえば住みつづけたい」を含む）と回答した人の割合は、54.3%と、こちらも前回調査時から9.2%の減少となりました。

### 「白老町が好き」 57.8%

前回調査から 6.3%減

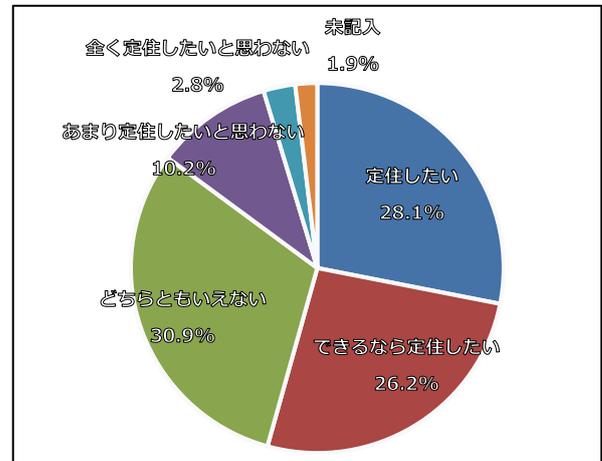
Q. あなたは、白老町が好きですか？



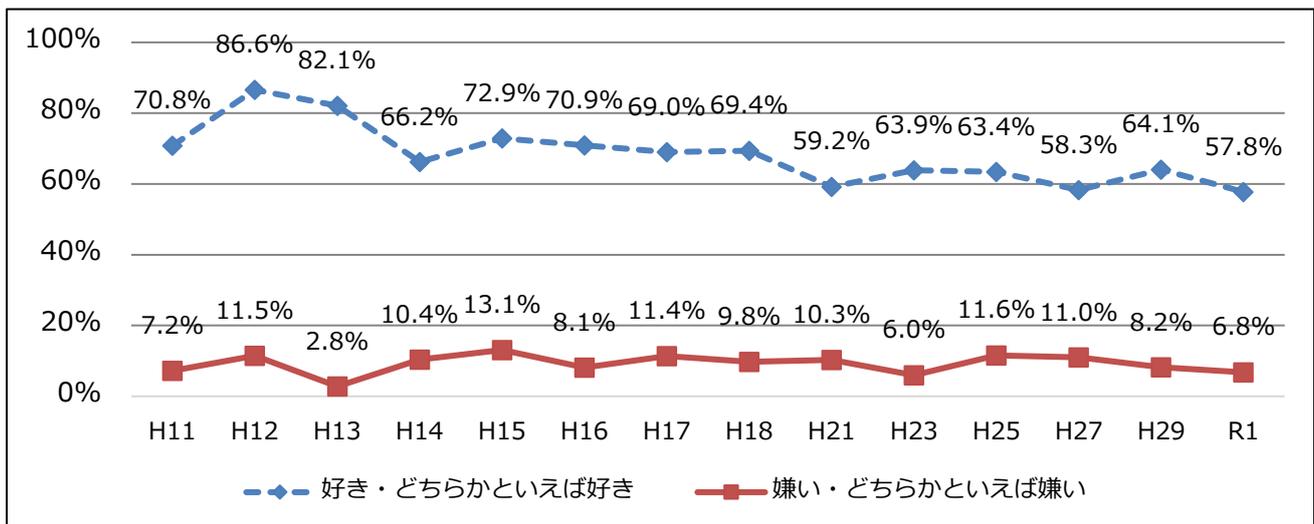
### 「白老町に住みつづけたい」 54.3%

前回調査から 9.2%減

Q. あなたはこれからも白老町に定住したいと思いますか？



## 【これまでの推移】



# 白老町のまちづくりの現状 ～満足度・重要度・改善ニーズ～

暮らしに関する町民の満足度・重要度・改善ニーズを5段階評価するものです。  
各設問は第5次総合計画に沿って設定しています。

## 1. 現在の満足度

◆満足度の高かったもの ※前回順位

①上水道	66.9%	(1)	→
②消防・救急	66.4%	(2)	→
③生活排水処理	63.2%	(4)	↑
④健康づくり	61.3%	(3)	↓
⑤民族文化	60.2%	(5)	→

○前回と同様、「上水道」及び「消防・救急」の満足度が高くなりました。  
○前回の上位5項目と同じ項目が上位となりました。

◆満足度の低かったもの ※前回順位

①商工業	44.3%	(3)	↑
②地域医療	44.7%	(2)	→
③公共交通機関	45.1%	(1)	↓
④土地利用・住環境	47.5%	(4)	→
⑤観光	48.8%	(6)	↑

○満足度が最も低いものは「商工業」となり、ここ数年最も低かった「地域医療」を上回ったことから、商業機能の充実と雇用環境の充実が求められています。

## 2. 今後の重要度

◆重要度の高かったもの ※前回順位

①防災	85.8%	(2)	↑
②地域医療	85.6%	(1)	↓
③消防・救急	85.1%	(3)	→
④上水道	84.6%	(5)	↑
⑤生活排水処理	82.6%	(8)	↑

○重要度では「防災」が1位となりました。  
○前回8位の「生活排水処理」が5位となり、生活に直結する分野の重要性が高まっています。

◆重要度の低かったもの ※前回順位

①国際・地域間交流	62.8%	(1)	→
②地域情報化	69.4%	(3)	↑
③港湾	69.5%	(2)	↓
③芸術・文化	69.5%	(5)	↑
⑤公園・緑地	69.6%	(6)	↑

○重要度が低かった5項目は順位こそ低いものの、すべて50%を超えており、継続して取り組む施策となりました。

## 3. 改善ニーズ

◆改善ニーズの高かったもの ※前回順位

①地域医療	40.9%	(1)	→
②商工業	35.7%	(3)	↑
②公共交通機関	35.7%	(2)	→
④観光	31.9%	(7)	↑
⑤防災	30.4%	(6)	↓
⑥行財政運営	28.8%	(5)	↓
⑦道路	28.7%	(8)	↑
⑧子育て支援	28.3%	(9)	↑
⑧産業連携・雇用	28.3%	(4)	↓
⑩小・中学校教育	27.4%	(15)	↑

### ◎改善ニーズとは

重要度は高いが、現実の満足度が低い、希望と現実の差がある項目のこと

$$\text{重要度} - \text{満足度} = \text{改善ニーズ}$$

○前回調査と同様に「地域医療」が1位となり、2位の「商工業」は前回の3位から2位へと順位を上げており、(前回より3.3ポイント増) 関心・要望の高さがうかがえます。  
○「小・中学校教育」は前回15位から今回10位まで順位を上げており、学校教育への関心の高まりがうかがえます。

## 今後町として取り組むべき重点施策分野 ～総合戦略関連～

今後町として重点的に取り組むべき分野は何かを図るため、「白老町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に沿って設定しました。

各設問につき選択肢のなかから「特に重要」と思われるものを3つまで回答するものです。

多く回答いただいたのは、次の項目です。

- ①「高齢化しても住めるまちづくり」・・・回答数 281
- ②「若者の移住促進」・・・回答数 188
- ③「子育て世代などの移住促進」・・・回答数 168
- ④「出産・育児・子育てがしやすいまち」・・・回答数 165
- ⑤「地元の産品を活かした特産品開発・産業育成」・・・回答数 151
- ⑥「町外からの企業誘致」・・・回答数 145

○高齢者や子育て世代に関する項目に関心が高い傾向があります。

○企業誘致や特産品開発など、産業に関する項目にも注目が集まっています。

## 調査の結果から

町民意識調査において、全施策に対する満足の度合いと今後の重要度、各種町民意識度の数値を検証することで「優先すべき施策」、「見直すべき施策」などが明らかになりました。

新たに実行すべき施策や、既に実行しているがさらなる充実が必要とされる施策など、個々の状況を踏まえ、総合的に検討してまいります。

自由意見欄にも多くの意見やご提案をうけたことから、今後のまちづくりの参考とさせていただきます。調査にご協力いただいた皆さまに厚くお礼申し上げます。